

# 訪問地のご案内

## ルクソール

ルクソールは古代エジプトではテーベと呼ばれ、メンフィスに次いで首都となった都市です。古王国時代、歴代の王はピラミッドの造営を盛んに行いましたが、新王国時代の王はその象徴として、神殿や葬祭殿を造りました。ナイル川の東岸、生きる者の町では、ルクソール、カルナックの神殿が朝日を迎えます。日没の時には、西岸の貴族の墓や王家の谷、ハトシェプスト女王の葬祭殿などの死者の町に影が落ちます。神々や動物の頭のついた像、蓮やパピルスが彫刻された柱石を見ながら歴史の中を散策することができます。

## カルナック神殿

カルナック神殿は、実は歴代の各ファラオによって次々と増設された幾つかの神殿の複合体です。古王国朝時代はファラオ自身が神そのものでしたが、新王国時代になると、ファラオはアモン神などの神々の庇護のもとにある存在となり、そのために、新王国時代に国家神となったアモン神を祭るテーベ（現在のルクソール）に、歴代の王は、神殿、オベリスク、神像などを争って寄進し、その結果、カルナックは巨大な神殿となりました。

## ルクソール神殿

ルクソール神殿はカルナック神殿同様にアメン神を祀るもので、オベトの祭礼を行うために造られたものです。オベトの祭というのは、毎年、ナイルの増水期に行われるアメン神と妻ムト女神の結婚の祭礼です。元々は中王国時代に小さな神殿が建てられていたのを、新王国時代になってアメンヘテプ3世が塔門や列柱室などを奉献し、更にラムセス2世が第一塔門や中庭等を奉献し、現在の形になりました。

## 王家の谷・ツタンカーメンの墓

王家の谷は、ルクソールのナイル川西岸にある岩山の谷にある岩窟墓群のことで、古代エジプトの新王国時代の王たちの墓が集中していることからこの名前がつけられました。64の墓があります。長い歴史の中で王家の谷にある墓の多くも盗掘を受けたが、1922年に発掘されたツタンカーメン王の墓は唯一未盗掘で、副葬品の財宝が完全な形で発見されました。

## ハトシェプスト女王葬祭殿

この葬祭殿は、3階建てになっていて、各々にテラスがあります。この葬祭殿の建つ、ディル・イル・バハリという場所の名前は、北の修道院という意味です。迫害された歴史を持つコプト教の修道院として用いられたことからきています。ハトシェプストは、古代エジプトでは前代未聞の初めての女性のファラオです。側室の子、トトメス3世を押しつけて自ら王となり、彼女は王の象徴である、つけひげを顎につけ、男装して王であることを正当化しようとした。彼女の死後、3500年前に建てられた葬祭殿ですが、未だ、大変綺麗に残っている事に驚きます。



カルナック神殿



ルクソール神殿



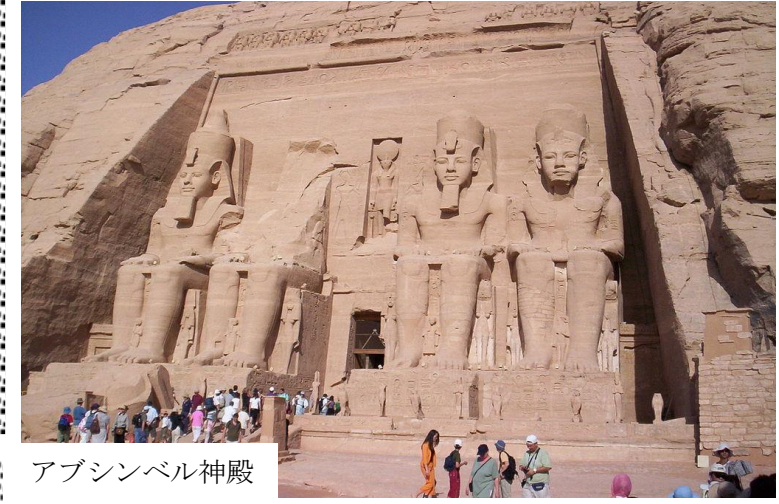
王家の谷

## エドフのホルス神殿

ルクソールから南に108キロのホルス神殿は、エドフの町の中心にあります。紀元前237年から2世紀近くかけて作られました。神殿の入口となる塔門の高さ36m、幅79mの大きさにも圧倒されますが、2000年前の建物がとても綺麗に残っています。塔門の両脇に黒い花崗岩のハヤブサの像が置いてありますが、これは神殿で祭っているホルス神を鳥で表わした姿です。ホルス神は、エジプト航空のマークにもなっているくらい、古代エジプトの神々の中でも最も有名で、人気のある神のひとりです。顔がハヤブサ、体が男の人のホルス神のレリーフは、この神殿のいたるところで見られます。

## アブシンベル神殿

紀元前1300年頃に当時の王・ラムセス2世によって建造された神殿です。アブ・シンベル神殿は岩山をくり抜いて造られた大小2つ、ラムセス2世が自らの為に建造した「アブシンベル大神殿」と王妃ネフェルタリの為に建造した「アブシンベル小神殿」からなる巨大な遺跡です。この神殿が発見されたのが、今から僅か200年ほど前のことで、1813年にスイスの探検家ルードヴィヒ・ブルクハルトに発見されるまで、およそ3000年もの間、この巨大な遺跡は砂漠に埋もれていたこととなります。



アブシンベル神殿

## ギザの三大ピラミッド

世界最大の石造建築物のピラミッドは、古代エジプトを代表する巨大遺跡です。ピラミッドの建築技術が最も成熟した約4500年前に建設されました。今でも美しい四角錐の形がほぼ当時のまま残っています。クフ王、カフラー王、メンカウラー王のピラミッドがあります。その中で最も大きなクフ王のピラミッドは、縦横230m、高さ146mもあります。中央にあるカフラー王ピラミッドの所にスフィンクスが鎮座している様はエジプトを紹介する代表的な風景にもなっております。

## エジプト考古学博物館

カイロ博物館と呼ばれるこの博物館は、エジプト5千年の歴史の遺物を集めた世界有数の博物館で、12万以上の展示物があります。最大の見どころはツタンカーメンの秘宝で、特に黄金のマスクは写真やテレビで見た事があるでしょう。他にも黄金の玉座やラムセス2世のミイラなど、古代エジプトの至宝が数多く展示されています。

## エジプト旅行について

### ●気候

エジプトの気候は雨があまり降らず、1日を通して気温の差が激しい砂漠気候です。

3月のカイロは冬季の終わり頃にあたります。エジプトは年間を通して雨はほとんど降りません。砂漠気候の為、朝最低気温は10度近くまで下がる事があります。ルクソールやアブシンベルは、年間を通して非常に乾燥しています。日中は気温がかなり上がり、日差しも非常にきついので、帽子やサングラスなど対策をお忘れなく。

### ●食事・飲み物

エジプトはオスマントルコやイギリスの支配下にあったのでそれらの食文化が混ざっています。エジプト料理にはトマトが良く使われ、コリアンダーやクミン、ブラックペッパーなどのスパイスがよく使われます。豆や野菜を使ったヘルシーな料理が数多くあり、味はマイルドです。

また、地中海やナイル川からの魚介類、肉類では羊肉・牛肉・鶏肉を使った料理が食べられています。エジプトでは、鳩料理とウサギ料理も名物になっています。

イスラム教の国ですが、ビールやワインなどアルコールもほとんどの場所で提供されます。

エジプトの水道水は飲めないで、旅行中はミネラルウォーターを飲むようにしましょう。ジュースやお酒に入っている氷は水道水から作られていることがあるので、心配な方は、氷なしのドリンクを注文するようにしましょう。

## エジプト

正式国名：エジプト・アラブ共和国

面積：約100万km<sup>2</sup>（日本の約2.5倍）

人口：約9,000万人

首都：カイロ

言語：アラビア語

通貨：エジプトポンド 1ポンド=約12円

民族：アラブ人、アルメニア人、ヌビア人など

宗教：イスラム教、キリスト教（コプト教）

	カイロ ギザ	ルクソール アスワン	大阪	東京
最高気温	23.5℃	29.3℃	15.6℃	14.9℃
最低気温	11.6℃	12.0℃	6.5℃	6.1℃
降水量	3.8mm	0.3mm	91.0mm	103.0mm